

2022.10
No. 104

西 都

社協だより

発行／令和4年10月15日



令和4年台風14号災害

西都市災害ボランティアセンター活動報告



9月17日から19日にかけて宮崎県に最接近した台風14号の影響で、西都市内も大きな被害が発生しました。特に、妻地区(蘭元・岡富)、穂北地区(牛掛)では、水害被災が顕著となり、床上、床下浸水の被害を受けた住宅については、その対応に支援が必要な状況となり、市の要請を受けて社協内に「災害ボランティアセンター」を設置し、ボランティアによる泥出しや浸水した家財の運び出し等の災害支援を調整させていただきました。

西都市災害ボランティアセンターは9月20日に開設し、25日まで活動を行い、県内から延べ66名のボランティアの皆さまにご協力いただき、13世帯の支援を行いました。

被災された住民の皆さまにお見舞い申し上げますとともに、ご協力いただいたボランティアの皆さまに厚く御礼申し上げます。



社会福祉法人 西都市社会福祉協議会・社会福祉法人 宮崎県共同募金会西都市共同募金委員会

〒881-0004 西都市大字清水1035番地1(総合福祉センター内) TEL.0983-43-3160・FAX.0983-42-4743

E-mail saito-s@face.ne.jp ホームページ <https://www.saito-shakyo.jp>



★嬉松会(きしょうかい)

日本舞踊のボランティアグループとして、西都市の公民館や高齢者福祉施設などの訪問活動を20年以上行っています。日本舞踊の先生の指導のもと踊りに磨きをかけて、楽しく活動しています。

嬉松会のメンバーを中心に、いきいき百歳体操(菜の花会)を始め、健康づくりにも取り組みながら、元気に活動しています。百歳体操は近隣住民の方とも一緒に取り組んで、身近な地域での健康づくり仲間づくりを行っています。

現在、嬉松会のメンバーが少なくなってきました。一緒に楽しく活動してくれる方、大歓迎です。



問い合わせ先

西都市ボランティアセンター

☎ 43-3160

コロナ禍でも…
『つながいを切らない』・『新たなつながりづくり』をすすめ、
『気にかかけ合い』・『孤立させない』、『支え合う』地域に!!

三財1区『サロン麦の会』(久米田・下加勢上・下加勢下 地区)



人の目が行き届くように、地域で声をかけ合い

コロナ禍にてサロンは休止中。そんな中『2~3人で集まってお喋り』や『野菜やおかずのおすそ分け』等々…日頃からのつながりを自然に続けています。当たり前のようにあって当たり前ではない、まさに『地域の宝』!!

また、毎年空き缶回収を行い、その財源は12月に福祉協力委員で協力し、高齢者へケーキや弁当等を配布しています。



三財1区『サロン藤田』(藤田 地区)

百歳体操・サロンの発足!!

令和3年12月に『百歳体操』を開始、令和4年6月からは『サロン藤田』を発足。地区内では、以前から「菜の花の植え付け」や「藤田神社のお祭り」など、日頃から地域交流を続けています。





認知症は誰もがなりうる身近なものです！

もしかして認知症？と思ったら、迷わず相談&ためらわず受診を！

1 認知症とは

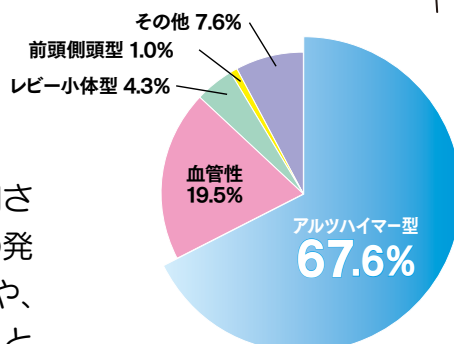
2025年には、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。認知症とは、「**なんらかの原因によって、脳が障害を起こし、認知機能（記憶力や判断力など）が低下し、日常生活や社会生活に支障をきたす状態**」のことをいいます。

2 認知症の予防方法

残念ながら、認知症を完全に予防する方法は、まだ解明されていません。しかし、さまざまな研究により、認知症の発症は「**運動**」「**食事**」「**睡眠**」「**喫煙**」「**飲酒**」といった**生活習慣**や、糖尿病や高血圧症などの**生活習慣病**が深く関わっていることがわかってきています。ウォーキングなどの有酸素運動をしながら計算や拍手、しりとりなどを行なう「**頭を使いながらの運動（コグニサイズ）**」は認知機能の維持・向上に効果的と言われています。日々の生活に運動を取り入れ、**バランスのよい食事**をとるなどして、みんなで認知症に備えましょう。

4 大認知症

- ① アルツハイマー型認知症
- ② 血管性認知症
- ③ レビー小体型認知症
- ④ 前頭側頭型認知症



都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応
(厚生労働省 認知症対策総合研究事業 報告書 2013より)



3 迷わず相談&ためらわず受診を

右図に、「認知症早期発見のためのチェックリスト」を掲載しています。思い当たる項目をチェックし、**6項目以上にチェックがついた方は、早めに専門の医師に相談**することをお勧めします。認知症は「早期発見」「早期対応」が大切です。もしかして認知症？と思ったら、迷わず相談・ためらわず受診しましょう。

認知症早期発見のためのチェックリスト

✓ 思い当たる項目をチェックしてみてください

1	今日の日付や曜日がわからないことがある。	☐
2	住所や電話番号を忘れてしまうことがある。	☐
3	何度も同じことを言ったり聞いたりする。	☐
4	買い物でお金を払おうとしても計算できないことがある。	☐
5	ものの名前が出てこないことがよくある。	☐
6	置き忘れ、しまい忘れが多くなった。	☐
7	慣れた道で迷ってしまうことがある。	☐
8	ささいなことで怒りっぽくなった。	☐
9	ガスや火の始末ができなくなった。	☐
10	今まで使っていた洗濯機やリモコンなどを使いこなせなくなった。	☐
11	本の内容やテレビドラマの筋がわからないことがある。	☐
12	財布や時計などを盗まれたと思うことが、よくある。	☐
13	会話の途中で言いたいことを忘れることがある。	☐
14	だらしなくなった。	☐
15	体の具合が悪いわけではないのに、何もやる気が起きない。	☐

問い合わせ先

西都市南地区地域包括支援センター
☎ 41-0511

西都市北地区地域包括支援センター
☎ 32-9595

西都市フードバンク事業へ食料の寄附を頂きました

令和4年8月19日(金)JA西都女性部(橋口安代会長)から西都市社会福祉法人連絡会樋口和徳会長へフードバンク事業用食料品として、米約130キロをはじめ、たくさんの食料品を寄附していただきました。JA西都女性部の皆様には、令和2年度より、3年連続で食料品の寄附を頂いており、中野絹江副部長は、「自分たちが、できる活動を継続していきたい。」と話しておられました。

JA女性部の皆様のほか、複数の市民の方からも食料品の寄附を頂きました。ありがとうございました。

西都市フードバンク事業とは…

西都市にお住まいで、生活に困っている世帯を対象に食料品を無償提供する事業です。この事業は、西都市社会福祉法人連絡会で取り組んでおり、今後も地域貢献の取組を推進していきます。



写真左から 西都市社会福祉協議会 黒木会長／西都市社会福祉法人連絡会 樋口会長／JA西都女性部 中野副部長

問い合わせ先

生活支援課 相談サポート係 ☎ 43-4613

すっきりクリーン事業を実施しました

令和4年8月31日(水)社協と社会福祉法人信和会(北地区地域包括支援センター)が連携・協力して、一人暮らし高齢者で片付けに困っている世帯の支援を行いました。



すっきりクリーン事業とは…

社協を含む市内社会福祉法人が連携・協力して、認知症や障がいなどの理由により、片付けができずに物が散乱している世帯に対して、解決に向けた支援を実施する事業です。

弁護士による無料法律相談



毎月第3火曜日に実施しています

令和4年
10月18日・11月15日・12月20日
令和5年
1月17日・2月21日・3月14日 ※

※3月実施分のみ第2火曜日となります。
相談をご希望の方は予約が必要です。
電話での受付をお願い致します。

問い合わせ先

生活支援課 相談サポート係
☎ 43-4613



赤い羽根
共同募金運動中

期間 令和4年10月1日(土)～令和4年12月31日(土)
赤い羽根共同募金へのご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度 事業報告

6月10日の理事会及び6月28日の定時評議員会において、令和3年度の事業報告並びに決算が承認されました。

◆総務課総務係

理事会・評議員会の適正な運営のもと、円滑かつ効率的に本会運営を推進し、監事の指導及び監査により会務の適正な執行に取り組みました。また、総合福祉センターの指定管理者として、市民の福祉活動や各種団体等の研修活動等適切な管理運営に努めました。さらに、安定的な財政運営を目指していくため、財政健全化計画の策定を行いました。

◆総務課地域福祉係

新型コロナウイルス感染拡大防止による活動の自粛などのため、新しい生活様式での取り組みや、非接触型による新たな地域福祉活動のあり方について検討し、小地域ネットワーク事業、ふれあい・いきいきサロン事業、みんなのデイサービス事業、ボランティアセンター事業など、地域共生社会の実現に向け、地域住民や様々な団体と地域課題や生活課題を解決するための支援に取り組みました。

◆生活支援課相談サポート係

ふれあい総合相談センター事業や日常生活自立支援事業・法人後見事業など、毎日の生活の中での困りごとに対して、関係機関や他業種と連携し、専門的な支援に取り組みました。特に新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少があり、生計の維持のための貸付を必要とする世帯に対して緊急小口資金等特例貸付の申込を受け付けるとともに、問題解決に向けた支援を実施しました。

◆在宅福祉課訪問介護係

在宅の高齢者や障がいのある方が、自立した日常生活をおくれるようホームヘルパーを派遣して生活援助等のサービスを提供しました。障がい者・障がい児又はその家族に対しては、日常生活での自立や社会参加の支援を相談支援員が行いました。また、要介護認定を受けている高齢者に対しては、介護支援専門員により利用者や家族の希望に沿ったケアプラン作成に取り組みました。

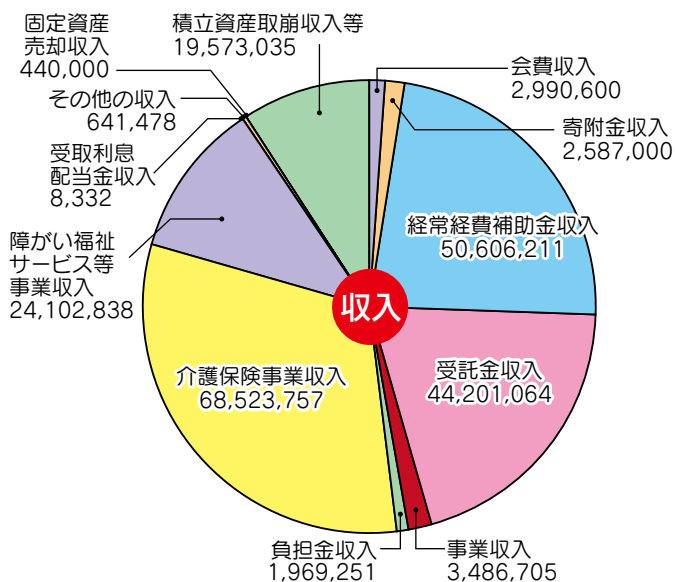
◆在宅福祉課通所介護係

地域密着型通所介護事業(デイサービス)により、利用者の自宅からデイサービスセンターへ送迎を行い、食事や排せつなどの介護、健康管理や衛生面の管理指導、看護、入浴などのサービス提供を行いました。また、利用者の家族や民生委員児童委員等の委員による運営推進会議を開催し、地域に開かれた事業運営及び質の向上の確保を図りました。市からの委託を受け、配食サービス事業を行ってきましたが、令和3年度をもって西都市からの委託契約は終了し、民間の配食業者へ委託されています。

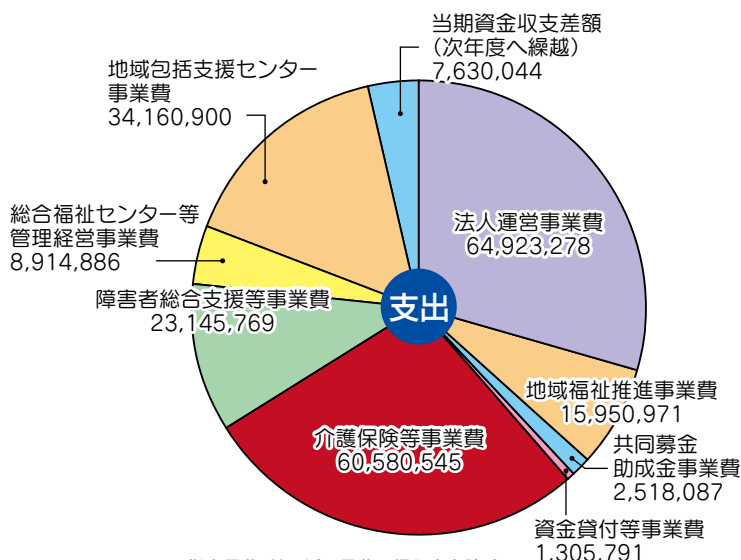
◆地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続できるよう総合相談窓口・実態把握・権利擁護相談などに取り組み、また、自立支援に向けた自助、互助の支援の視点を持ち、包括的継続的に支援しました。さらに、認知症の人への支援の構築や認知症ケアの向上を図るための取り組みを行ないました。

令和3年度 決算



合計 219,130,271円



※拠点区分、サービス区分の繰入出を除く。

合計 219,130,271円

紙芝居と絵本を寄贈いただきました

穂北中学校の文化系ボランティアサークル「フリースタッフ」7名が、穂北の偉人である児玉久右衛門の紙芝居『江戸からの贈り物』を杉安井堰資料館に残る資料を基に作成。紙芝居を見た穂北地区の主任児童委員の小島貴代子さんが絵本にしましょうと提案し、地元の方から寄付を募り120冊の絵本になりました。

『地域の偉人をもっと沢山の方に知ってもらいたい』『幼稚園生や小学生にも馴染みやすい絵から興味をもってもらいたい』というフリースタッフの思いが伝わる絵本となっています。

社協にも紙芝居と絵本を寄贈いただき、みんなのデイサービス事業やサロン活動等で活用していきたいと思います。ありがとうございました。



絵本『児玉久右衛門と杉安井堰』

★香典返し・一般寄附のお礼

令和4年6月1日から令和4年9月30日までに、次の皆さまから社会福祉事業にとご寄附をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。尚、この欄は、寄附者の掲載意思を尊重(確認)した上で掲載させていただいております。

香典返し寄附 ※敬称は略させていただきます。

寄附者名	故人	集落名	寄附金額
濱砂 孝子	夫・重道	法元	金一封
吉野 正代	夫・敏彦	下尾筋	金一封
黒木フサ子	夫・重好	童子丸	金一封
阿萬 英次	母・トコ	中村	30,000
山本カツ子	夫・米敏	亀塚	金一封
押川 奉史	母・貴久	平郡	金一封
平野 郁美	母・富子	中央町	金一封
日高 和子	夫・定雄	藤田	金一封
戸鋪りつ子	夫・栄光	黒貫	金一封
岩倉 久光	母・キミ	石尾	金一封
粕木 恵子	夫・徳市	荒武	金一封
黒木 彰教	父・忠	九流水	金一封
横山真由美	母・村田ナホ	三納	金一封
緒方富美江	夫・紘一	鳥子	金一封
井上美恵子	夫・清一	中茶臼原	金一封
杉田ヨシ子	夫・末夫	都於郡	金一封
日高 修子	夫・不二夫	蘭元	金一封
中武 和則	母・タツ子	島内	金一封
越間るみ子	母・肩荷サチ子	妻	金一封

寄附者名	故人	集落名	寄附金額
松浦 文男	妻・ミホ	清水	金一封
池田 洋	弟・正	高屋	金一封
近藤ソヤコ	夫・達雄	原無田	金一封
大野 明利	父・秀信	岡富	金一封
坂元 義雄	母・京子	御舟町	金一封
齋藤 弘幸	母・キヨ子	春日	金一封
松浦 亨	母・ユキ	山角	金一封
鹿嶋 聡	祖母・チヅ	杉安村	金一封
黒木 聖子	夫・宏四郎	牛掛	金一封
平野ヒデ子	夫・福男	中村	金一封
森 妙子	父・富中清人	中村	金一封
鹿嶋 利子	夫・一幸	右松村	金一封
赤池 要一	母・セツ子	原田	金一封
濱砂 郷子	夫・忠光	童子丸	金一封
岡田ケサ子	夫・盛榮	札の元	金一封
長友 初子	夫・源三	調殿	金一封
原田 時男	父・秀男	戸敷	金一封
菊知 克洋	父・通浩	札の元	金一封

香典返し・一般寄附は「特定寄附金」に該当し、所得控除や税額控除などの税制優遇措置を受けることができます。お気軽にお問い合わせください。

この「社協だより」は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

お電話・FAXやE-mailで地域の皆さまの声をお聞かせください！

社協だよりの感想や社協に対するご意見・ご要望等なんでもお聞かせください。今後の事業推進の貴重な資料とさせていただきます。